

令和6年度 学校評価(保護者)

所属学部(保護者全体)

n=

221

405

54.6

回答者数

保護者数

%

※ 80%以上、80%未満を基準に良好、要改善について考察

◎とても思う ○少し思う ▲あまり思わない ×全く思わない

領域	No.	項目	評価項目	◎	○	▲	×	無回答	回答者数 (◎○良好 ▲×要改善)	%表示 (◎○良好 ▲×要改善)	わからない 無回答	帯グラフ (良好: 要改善: わからない:)		
学校運営	1	学校運営	学校は、教育方針や教育活動及び必要な情報をわかりやすく伝えている。	138	72	10	1	0	210	11	95	5	0	
	2	人権意識	学校は、子どもの人権を尊重し大切にしている。	159	50	10	2	0	209	12	95	5	0	
	3	働き方改革	学校は、働き方改革に向けて取り組んでいる。	100	98	7	1	15	198	8	89.6	3.6	6.8	
教育・活動 進路・学習指導	4	教育活動	お子さんは、学校生活を楽しんでいる。充実した学校生活を送っている。	158	51	11	1	0	209	12	95	5	0	
	5	学習指導	先生は、子どもたちをよく理解し、指導を行っている。	162	46	11	2	0	208	13	94	6	0	
	6	ICT活用	先生は、ICT (iPadやパソコン・電子黒板等) の活用等を通した授業を行っている。	96	90	15	3	17	186	18	84	8	8	
	7	進路指導	学校は、子どもたちの個々の将来を見据えた、望ましい進路選択のための情報を提供し、保護者と連携しながら進路指導を行っている。	109	82	20	4	6	191	24	86	11	3	
生徒教育 指導	8	教育相談	学校は、お子さんに関する相談について適切に対応している。	138	72	7	3	1	210	10	95	4.5	0.5	
	9	生徒指導	学校は、いじめや体罰の根絶に努め、未然防止・早期発見・早期解決等に努めている。	99	86	10	4	22	185	14	84	6	10	
保護者 連携	10	教育的ニーズ	学校は、本人・保護者の教育的ニーズや願いを取り入れた教育を行っている。	122	81	13	3	2	203	16	92	7	1	
	11	PTA活動	PTA活動は、連携・周知に努めながら取り組まれている。	120	83	7	5	6	203	12	92	5	3	
安全 健康	12	健康教育	学校は、子どもたちの心身の健康づくりに努めている。	149	67	2	3	0	216	5	98	2	0	
	13	安全教育	学校は、子どもたちの安全や事故防止に努めている。	158	57	3	3	0	215	6	97	3	0	

所属学部(保護者全体)

考察	
80%以上	①すべての項目で80%以上の良好な評価が得られた。最も高かったのは「健康・安全」の領域のNo.12「心身の健康づくり」(98%)。ついてNo.13「安全教育」(97%)である。本校の教育目標の一番目に掲げる「健康な身体と明るい心を育てる。(心身ともに健康で明るい子)」の理解が保護者にも伝わっていると考察する。また、安全教育については、登下校時の交通誘導やPTAと連携した避難時の引き渡し訓練等、日々の取り組みが伝わっていると考察する。 ②85%以上は11項目、90%以上は9項目であった。 ③「とても思う」の回答率が高かったのは、No.5「学習指導」、No.2「人権意識」、No.3「学校生活」、No.13「健康・安全」(安全)である。今後も高評価の分野に関しては継続して業務を遂行していく。前年度の課題となった、人権教育の充実や登下校時の安全管理について、保護者からの回答では改善された評価となった。
80%未満	該当項目なし
その他考察	①回答率は54.6%であった。(各学部の内訳は、幼小学部:67.1%、中学部42.2%、高等部47.8%、美里分教室64%、センター分教室40%) 前年度より減少しており、保護者への周知、時期の見直しなど回答率向上に向け工夫していく。 ②3項目(「No.3「働き方改革」、No.6「ICT活用・情報教育」、No.9「生徒指導」)では無回答(わからない)が顕著に表れた。 ③No.3「働き方改革」については、今年度より新設した項目である。子ども達と向き合う時間や授業づくり等に向けた目的を保護者に伝え、理解を得ていきたい。 ④No.6「ICT活用」、No.9「生徒指導」については、80%以上の良好な評価を得ている一方で、「わからない」を選択する保護者の数が他項目に比べると割合が高かった。この2項目は、昨年度からの継続課題でもあり、いじめ防止対策として、管理者、部主事、生徒指導主任等が未然防止や早期発見のため1日に数回、各教室を巡回している。保護者への情報発信の工夫や学校HPでの「沖縄県立美咲特別支援学校いじめ防止基本方針」の掲載について周知していく。 ⑤「わからない」を設けてほしいという改善要望も見られ、表現の工夫、回答欄の有無について学校評価委員会で検討していく。